

# 性的少数者をめぐる米国の社会変化

同性愛者の大阪・神戸  
米総領事パトリック・  
リネハンさん(60)がこの  
ほど、松山市三番町6丁  
目のコムズで、性的少数  
者をめぐる米国の社会変  
化をテーマに講演した。  
生い立ちや2007年に  
カナダで同性婚した日系  
ブラジル人エマソン・  
カネグスケさん(40)との  
生活などについて語り、  
平等な社会の実現に向け  
「重要なのは人の意識を  
変えていくことだ」と訴  
えた。講演と質疑応答の  
要旨を2回に分けて紹介  
する。

◆ ◆  
私はゲイ。エマソン  
は私の夫で、彼もゲイだ。  
われわれは総領事カッパ  
ルとして今まで1年間、  
大阪・神戸米総領事館  
に勤務してきた。エマ  
ソンと私は10年前に東京  
で出会い、日本、ブラジ  
ル、カナダ、韓国で一緒  
に生活した。  
実は、私は一卵性の双  
子。双子の兄と私は同じ  
高校、大学、大学院に通  
い、25歳までずっと一緒  
だった。私は若いころか

## 松山 同性婚の大阪・神戸総領事 パトリック・リネハンさん講演 ①

自分がゲイだと意識し  
ていたが、兄は「私はゲ  
イではない」という意識  
だった。どうしてだろう  
？ 私にとって「どうし  
て」という質問は重要で  
はない。なぜ私はゲイで  
兄はゲイではないのか。  
それは私にも兄にも分か  
らない。  
私は1953年生ま  
れ。その時代にはゲイで  
あることを公表している  
の古里マサチューセツ  
社会も変わった。例え  
ば、政治家で最初にゲイ  
であることを公表したの  
はハーベイ・ミルク。彼  
は1977年にサンフラ  
ンシスコ市議会議員にな  
った。国のレベルで最初  
に公表した政治家は、私  
の古里マサチューセツ  
州の下院議員バーニー・  
フランク。だんだん、ゲ  
イだと公表する政治家が  
増えた。  
スポーツのスター、ハ  
リウッドの俳優、歌手も  
ゲイの意識が  
変わってきた。70、80年  
代のテレビ番組には徐々  
にはあるが、ゲイのキ  
ャクターが登場した。  
70年代から90年代にかけ  
て、ゲイがどういう人た  
るか社会で理解されるよ  
うになってきた。  
人権レベルで一番大切  
な出来事は多分、1996  
年のストーンウォール  
事件。ニューヨーク市の  
飲食店で、警察がゲイの  
人を攻撃した。それ以前  
は警察がゲイの人をいじ  
めても、逃げるだけで何  
もしなかった。しかし、  
この事件のとき初めて抵  
抗した。  
事件以降、ゲイの人の  
考え方は変わった。われ  
われが集まることは法律

## 70、90年代に理解進む

有名人はおらず、若いゲ  
イの人にとつてのロール  
モデル(見習う人)が全  
然いなかった。私が最初  
にゲイかなと思ったとき  
の問題はロールモデルが  
いなかったこと。ヒーロ  
ーをまねできなかった。  
当時、法律では同性愛  
の関係は違反だった。だ  
から、その時代に公表す  
ることはとても難しかった。  
社会と政府のメッセ  
ージは全部「同性愛はだ  
め」。ゲイの人たちは全  
然見えず、存在していな  
いことになっていった。50  
年前の現実、ゲイの人は  
「見えない」「法律違  
反」「病氣」。しかし、  
いろいろなレベルで意識



同性間の結婚を合法化しているカナダで2007年  
に結婚したリネハンさん(左)とカネグスケさん

違反ではない。われわれ  
には人権があり、米国の  
憲法によって集会の自由  
は認められている。ほか  
の国民はできるのに、ど  
うして同性愛者だけが法  
律違反なのか、と。  
政府レベルでは200  
4年にマサチューセツ  
州で同性婚が始まった。  
現在は10カ所で同性婚が  
認められている。以前に  
比べるとよくなったが、  
まだ喜べない。平等な状  
態になっていない。ある  
州では同性婚できない  
し、人権がない。近い将  
来、全米で人権の平等が  
現実になると思うが、も  
う少し時間がかかるだろ  
う。

「性的少数者をめぐる米国の社会変化(上)」

2013年2月9日付愛媛新聞(掲載許可番号:G20130301-01130)